

ACTIVE SUSPENSION CONTROLLER

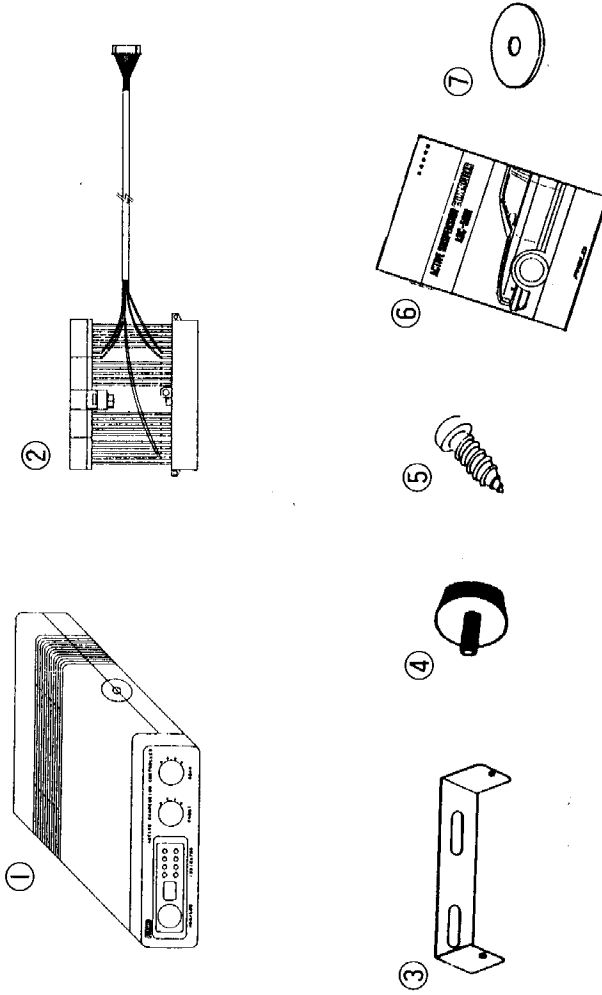
ASC-50M

【取扱説明書】

この度はACTIVE SUSPENSION CONTROLLER (以下ASC-50M) をお買い求め頂きましてありがとうございます。本製品は精密機器ですので、お取扱に際しては十分注意して下さい。

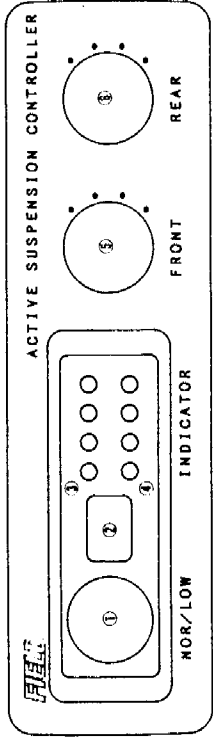
このASCは、シーマ、インフィニティのアクティブサスペンション車に取付、フロント4段階リア4段階の車高調整 (LOW・DOWN) が出来ます。

〈パーツリスト〉



| No. | パーツ名 | ロット | No. | パーツ名 | ロット |
|-----|---------------|-----|-----|-------------|-----|
| ① | ASC 本体 | 1 | ⑤ | ステアータッピング | 2 |
| ② | ASC 専用ハーネス | 1 | ⑥ | 取扱説明書・製品保証書 | 1 |
| ③ | ASC 取付ステー | 1 | ⑦ | ケースラバー | 2 |
| ④ | コントロールユニット用ネジ | 2 | | | |

〈コントロール部説明〉



①車高 NORMAL/LOW切替スイッチ

※このスイッチを押さないと車高調整スイッチの機能が動作しません。

②POWERインジケータ

※KEYをONにすると点灯します。

③フロント サスペンション インジケータ

NORMAL/LOW切替スイッチをONにすると点灯します。
フロント4段階車高調整スイッチに連動して点灯します。

④リア サスペンション インジケータ

NORMAL/LOW切替スイッチをONにすると点灯します。
リア4段階車高調整スイッチに連動して点灯します。

⑤フロント4段階車高調整スイッチ

右に回していくことによりFRONTの車高がLOW・DOWNします。

⑥リア4段階車高調整スイッチ

右に回していくことによりREARの車高がLOW・DOWNします。

〈ご注意〉

POWERインジケータ、フロント・リアサスペンション インジケータ・パークライトがKEY OFF後でもアフタータイマー機能により約2分間、点灯していましたが、故障ではありません。

〈取付方法〉

◎インフイニティQ45の場合

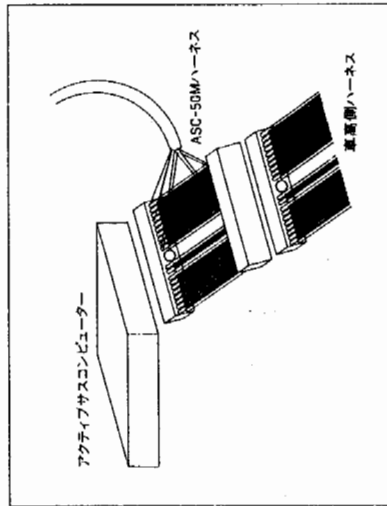
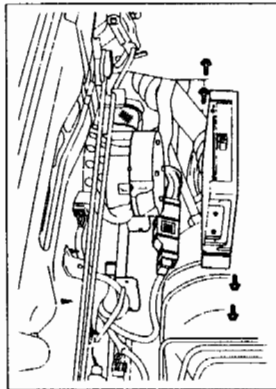
【取付前の注意】

☆エンジンを切りバッテリーのマイナス端子を外して下さい。この作業を怠りますと故障、誤動作の原因になります。

①トランクを開け正面の内張りを外します。

②内張りを外しますとアクティブサスペンダーの後ろにコンピューター（スプーカー）があります。コネクタに付いている10mmのボルトをゆるめコネクタを外します。引き抜いたコネクタをASCのハーネスに接続して、もう片側をアクティブサスペンダーに差し込みます。

注意) コネクタの両端がきちんと差し込まれているか確認して下さい。きちんと差し込まれていないと正常に動作しません。



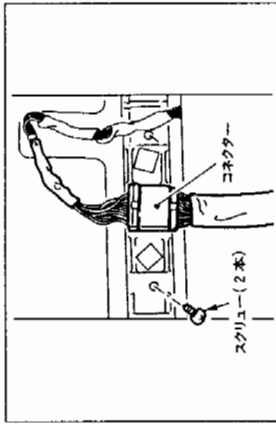
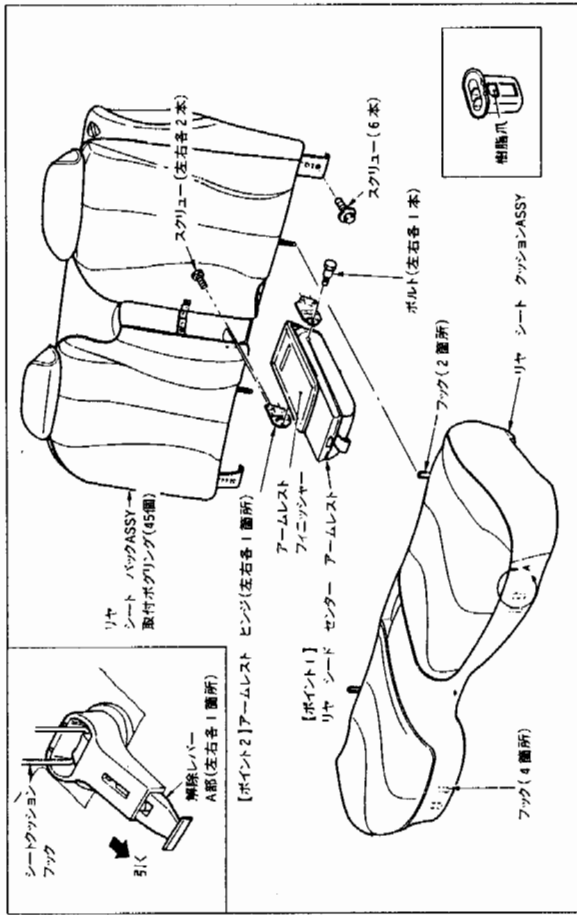
③室内に配線を引き込む前に動作確認を行って下さい。

- 1) ASC-50M本体とASC-50Mハーネスを接続して下さい。
- 2) 接続終了後バッテリーのマイナス端子を接続して、エンジンを始動して下さい。ASC-50Mに電源がきているか確認して下さい。(バックライト等が点灯します)
- 3) 段差等がない平坦な場所でギアをパーキングに入れて、サイドブレーキを解除しNORMAL/LOW切替スイッチをONにして下さい。
- 4) 確実に車高を安定させる為にトリップメーターで1km位走行してから車高が下がっているか確認して下さい。

☆エンジンを切りバッテリーのマイナス端子を外して下さい。

④室内へ配線を引き込みます。

- 1) リアシートクッションロック フックを引き、リアシートクッションを取り外します。

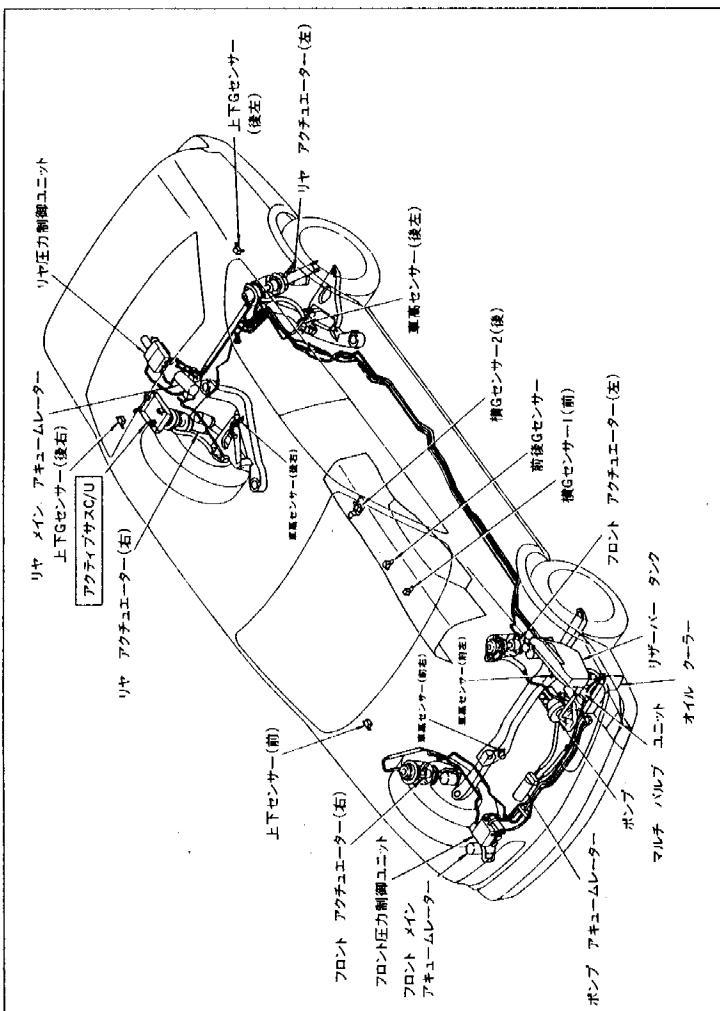


- 2) センターアームレストを引き出しフィニッシャーを外した後ネジ2本とコネクタを外す。

- 3) リアシートバックを止めているネジ4本を外し、上方へ持ち上げるようにしてリアシートバックを取り外し、適当な、すき間より配線を引き込みます。

⑤バッテリーのマイナス端子を元に戻し、本体を直射日光やヒーターの吹き出し口を避け、適当な場所にしっかりと固定して取付終了です。

部品配置図



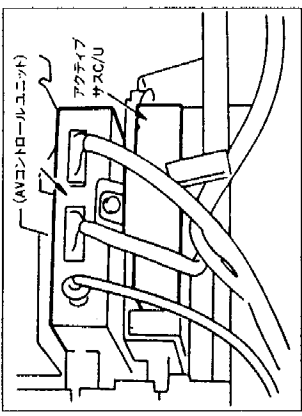
〈取付方法〉

◎シーマIIの場合

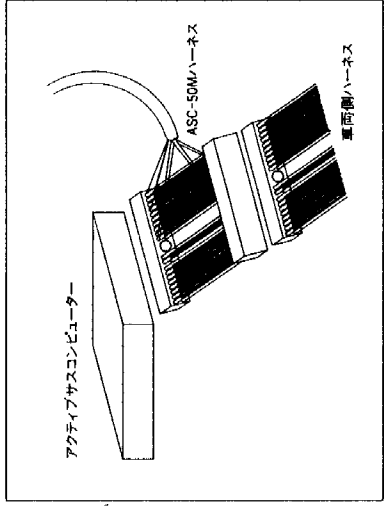
【取付前の注意】

☆エンジンを切りバッテリーのマイナス端子を外して下さい。この作業を怠りますと故障、誤動作の原因になります。

①トランクを開け正面の内張りを外します。



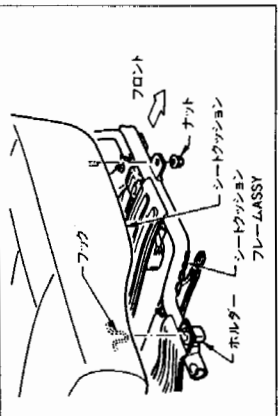
②内張りを外しますとアクティブサスコンピュータがあります。コネクタに付いている10mmのボルトをゆるめコネクタを外します。引き抜いたコネクタをASCのハネスに接続して、もう片側をアクティブサスコンピュータに差し込みます。



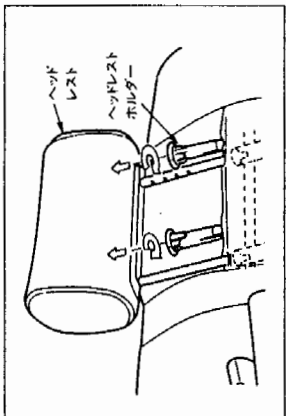
注意) コネクタの両端がきちんと差し込まれているか確認して下さい。きちんと差し込まれていないと正常に動作しません。

③室内に配線を引き込む前に動作確認を行って下さい。

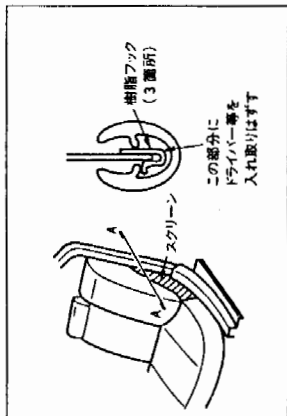
- 1) ASC-50M本体とASC-50Mハーネスを接続して下さい。
- 2) 接続終了後バッテリーのマイナス端子を接続して、エンジンを始動して下さい。ASC-50Mに電源がきているか確認して下さい。(バックライト等が点灯します)
- 3) 段差等がない平坦な場所ですギアをパーキングに入れて、サイドブレーキを解除しNORMAL/LOW切替スイッチをONにして下さい。
- 4) 確実に車高を安定される為にトリップメーターで1km位走行してから車高が下がっているか確認して下さい。



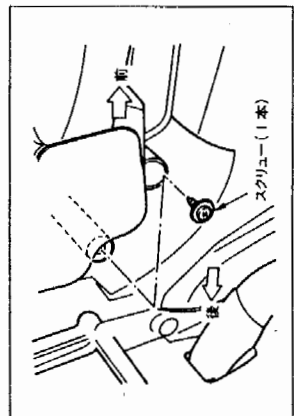
④室内へ配線を引き込みます。
 1) パワーシートスイッチを操作してリヤシートを最前進させる。
 2) シートクッション下側の取付けナット(右2、左1)を外し、シートクッションを取り外す。



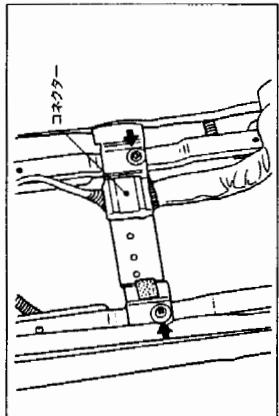
3) ヘッドレストを取り外す。
 4) ヘッドレストホルダーを時計方向に90°回転させて上に引き抜いて取り外す。



5) 右側ボディサイドウエルトを外す。
 6) シートバック下端のネジ2本を外す。
 7) シートバックサイドのスクリーンを引き出した後、シートバック右をもち上げてシートバックフレームムフックより抜いて取り外す。



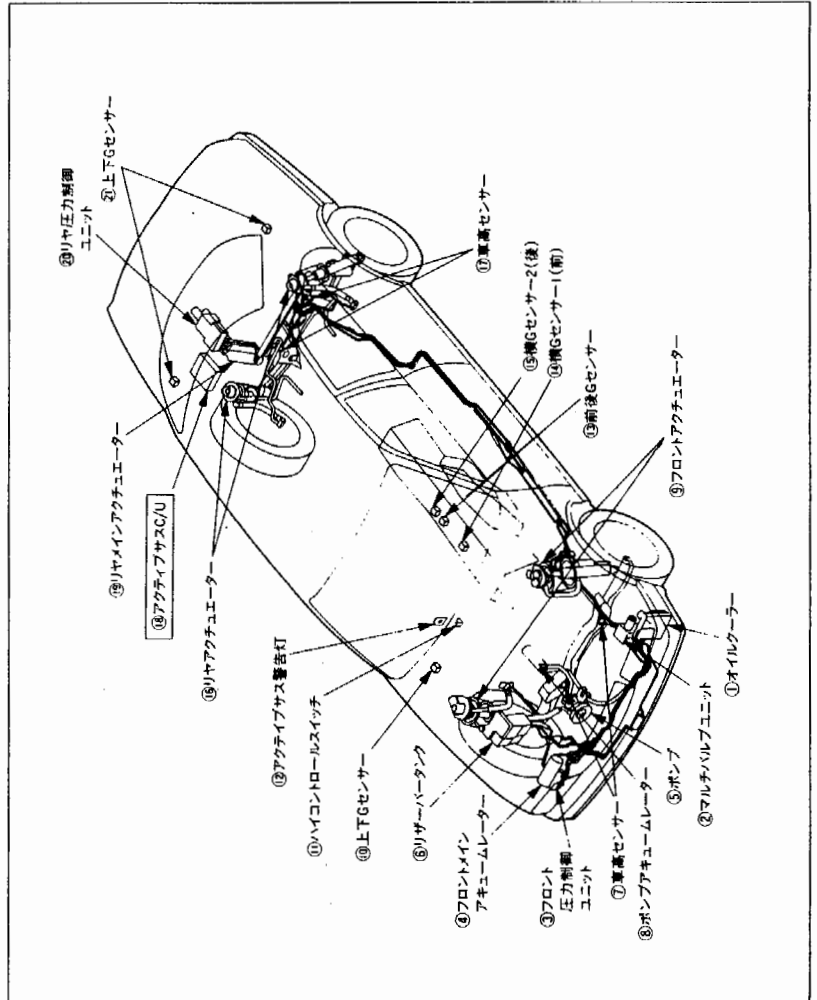
8) 右側シートを最後位にスライドさせた後、左側を前進させ左側シート中央下部の取付ネジを取り外す。



9) センターアームレストを前に倒してアームレストリヤフイニシヤをを外した後、取付ネジ2本、及びコネクターを外す。
 10) 左側ボディサイドウエルトを外す。
 11) シートバック左下端のネジを外し、右側と同じ要領にてシートバック左を取り外す。
 12) 適当な隙間から配線を引き込みます。

⑤本体を直射日光やヒーターの吹き出し口を避け、適当な場所にしっかりと固定して取付終了です。

部品配置図



【ご注意】

- ★車高を下げた状態で、エンジンを切りますと車高が若干上がりますが異常ではありません。
- ★エンジンをかけた後、車高が一度上がり、その後に設定した車高まで下がりますが異常ではありません。
- ★この製品は、前後約3cm（車により多少の誤差はあります）のダウン設定になっています。それ以上、車高を下げますとアクティブサスから異音が発生し（シューというエアが抜けるような音）車両に異常をきたす恐れがありますので、絶対にそれ以上車高を下げないで下さい。
- ☆常時高速走行を行う時（高速道路等）はノーマルモードで走行して下さい。
- ☆本体を固定する際にスリット部分をふさがないようにして下さい。
- ☆高温または低温の所に放置しないで下さい。
窓を閉め切った車内、直射日光の当たる場所などに長時間放置すると故障や変形の原因になります。
- ☆コネクターが確実に接続されていないと誤作動の原因になります。
- ☆ハーネス部分等を無理に引っ張ったり、圧迫したりすると接続不良の原因になりますので丁寧にお取り扱い下さい。
- ☆車高LOWの状態で行走中、段差・急な坂道・わだちなどで車体下部をこすることがありますので十分注意して下さい。
- ☆本製品のご使用によるシャシー、タイヤ、ボディー等の破損につきましては一切の責任を追いかねますのであらかじめご了承下さい。
- ☆車高姿勢制御が遅いときは、数キロメートル走行するか、サイドブレーキを解除しギアを、NかPレンジにしてドアを数回開閉しますと制御が早くなります。
- ☆車高を極端に下げたまま長時間使用すると、アクティブサスペンションに負担をかけますので、ご注意下さい。
- ☆本製品はノーマル車両ベースで設計されておりますので、タイヤ等のインチUPワイドサイズにされた場合の故障等については一切保証いたしません。

メモ
